

平成21年度事務事業評価表	担当	教育委員会 学校教育課	内線等	1604
---------------	----	-------------	-----	------

事務事業名	現職研修事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	4. 豊かな心と創造性を育むまちづくり	施策名	学校教育	
基本目標、施策に対する貢献度	3点 施策の達成に非常に効果があった			
市長マニフェスト	-			
市長マニフェストの執行状況	-			

事務事業の内容

対象(受益者)	蒲郡市内の小中学校教職員
手 段	各種研修会・市内研究会や各教科・領域研究活動を実施する
成果、目標	本市教育の推進を図るとともに、教員の資質の向上に役立てる

成果指標

成果指標名	事業参加人数	教育論文応募件数	
成果指標の説明	夏期研修会への参加延べ人数	教育論文延べ件数	
指標の推移	平成20年度決算(実績)	平成21年度決算(実績)	平成22年度予算(計画)
成果指標	645人	664人	666人
成果指標	97件	98件	100件

事業の概要

項 目	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
	研修内容の精選を図った	研修の内容の充実を図った	より魅力ある研修の実施をする

事業にかかる人工

(単位：人)

H20 人工計	0.56人	次長 課長級	0.11人	補佐級	0.35人	係長級	0.10人	一般職		非常勤		再任用	
H21 人工計	0.57人	次長 課長級	0.07人	補佐級	0.40人	係長級		一般職		非常勤		再任用	0.10人

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

項 目		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
人件費 を含む 事業費	事業費	1,618	1,507	1,670
	人件費	5,210	4,646	
	合計	6,828	6,153	
財源 内訳	特定財源	0	0	
	一般財源	6,828	6,153	

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	来年度も中学のカリキュラム作りを行うので、21年度程度の予算が必要である
-------------	----	--------------------------------------

必要性

必要性	A 市が実施すべき
-----	-----------

効率性

効率性	A 投入された予算、人工に十分見合った成果をあげている
-----	-----------------------------

総合評価

総合評価	A 現在の事業の進め方で十分効果があがっている
------	-------------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	内容の精選を図った。研究組織の見直しを図った。
現在の課題、 問題点	各研修会の配分額で少ないところがあるために、講師の謝金など不足するところがあった。
今後の改善計 画	各研修会の配分額の見直しを図る。